

事業名称	地域資源の発掘及び磨き上げによる地域経済の活性化		
寄附目標額	4,500千円	古河市総合計画の位置付け	4 - 1 - 2
事業区分	地域の特性を活かした、仕事をつくる事業		
関連するSDGs			
			
現在抱えている課題	<p>近年、古河市に限らず事業主の高齢化などを理由とした休廃業が相次いでいる。今後も事業者数の減少が見込まれており、これによる経済的損失が懸念されている。経済の維持、ひいては成長を目指すためには、新たな創業や事業承継が求められている。古河市においては特に、周辺住民の買い物や食事の場所として欠かせないライフラインとなっている商店街について、空き店舗が目立ってきており、これに伴いまちなかの賑わいが不足し、人流が減少している。</p>		
プロジェクトの概要及びポイント	<p>①空き店舗リスト等の管理 令和7年度に作成した空き店舗リストを精査し、HP等に掲載する空き店舗の情報を整理する。また、空き店舗調査を踏まえて古河駅周辺の利活用を検討する。</p> <p>②データマーケティング(人流分析)の実施 駅西地区の平常時及びイベント開催時の人流データを把握・分析することで、まちの賑わい創出のための施策立案等の基礎資料とする。また、引き続き創業や事業承継の機運醸成の事業を実施する。</p>		
目指す将来像	<p>駅周辺の商業の活性化を図り、事業所数を維持しつつ、消費者ニーズに対応した魅力的な新規出店を促進することで、若者の市外への流出抑制を図る。同時に、創業や事業承継に関する啓発を行い、空き店舗での出店者へのサポートや事業を引き継ぐ人材の育成などを行うことで、商店街の活性化やまちの賑わいを創出することを目指す。</p>		
事業担当課	産業戦略課		